

PyrusMedix 株式会社

所在地： 山梨県笛吹市
代表者： 古藤田 眞和（医師）
設立： 2023 年 5 月 1 日
資本金： 100 万円
役員数： 2 名
備考： 山梨大学発ベンチャー

事業目的：医療行為の安全性と確実性を向上させる機器の企画・製造・販売

受賞商品（滴下検知補助装置 DSP-001）

患者さんの点滴回路に装着する超小型の滴下センサーです。



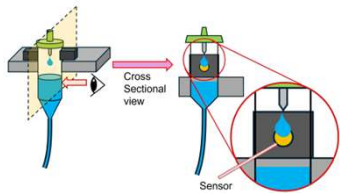
サイズ：7 cm 重さ：15 g
販売定価：33,000円（税込）

受賞理由

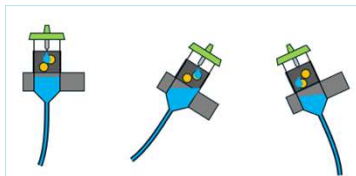
- ・スピードや頻回の投与調整が求められる手術現場において、手間を要さず、安全で空間的にも邪魔にならない点滴検知装置が求められるが、存在しなかった。
- ・細かい現場ニーズに応える性能を持つ点滴センサーを開発したこと、また事業の将来性を高く評価した。

背景・開発経緯

- ・手術中には点滴製剤を投与するが、この際の設定や滴下確認は目視で行うことが多い。しかし目視では製剤の滴下不良に即座に気がつかないことも多い。
→術中覚醒や血圧変動などのインシデントの発生原因となっていた。
- ・スピードや頻回の投与速度調整が求められる手術現場において、手間を要さず、安全で、空間的にも邪魔にならない点滴検知装置が存在しなかった。



赤外線センサー
による滴下検知



傾斜した二組のセンサー



取付図

現場での使いやすさを追及

- ❖ 滴下不良時にアラームで報知
- ❖ ワンタッチ装着
- ❖ 瞬時に起動
- ❖ 一切の設定不要
- ❖ USB充電式（48h程度連続作動）
- ❖ 全方向から滴下の視認が可能
- ❖ 曇っていても検知可能
- ❖ 傾いていても検知可能
- ❖ 血液でも検知可能
- ❖ 小児用でも使用可能
- ❖ 薬液の逆流も検知可能

実績・成果など

- 2024年11月 計測自動制御学会講演会（優秀講演賞受賞）
2024年11月 全国病院カタログ掲載・配布（村中医療器株式会社）
2024年12月 日本臨床麻酔学会にて発表（使用者28名全員が事故リスクや業務負担の軽減を報告）

現在までの販売実績：20施設以上の医療機関・計100台以上（想定市場：全国約15,000の手術室）

今後の展望

- ① 国内外の販路拡大（診療所や在宅など、手術室以外での利用・海外展開・ECサイトの利用）
- ② 点滴製剤の漏出検出器の開発および本製品との機能連携
- ③ 患者監視システムの開発および本製品との機能連携

今後も医療現場をより安全で確実にすることを目指してまいります。

PYRUSMEDIX